

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 4 区分
 【発行日】平成24年1月5日 (2012.1.5)

【公表番号】特表2011-506769(P2011-506769A)
 【公表日】平成23年3月3日 (2011.3.3)
 【年通号数】公開・登録公報2011-009
 【出願番号】特願2010-537972(P2010-537972)
 【国際特許分類】

C 2 3 C 18/16 (2006.01)

【 F I 】

C 2 3 C 18/16 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月11日 (2011.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載のシステムであって、

前記ラマン分光計は、785 ナノメートルの波長の光源を用い、前記可視光分光計 (VIS) は、概ね 490 ナノメートルから 540 ナノメートルまでの波長を有する緑色光源を用いる、システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4】

請求項 1 ないし請求項 3 のいずれか一項に記載のシステムであって、

前記 pH プロブは、pH 測定におけるばらつきを温度の関数として決定すること及び補正することを可能にするために、温度センサを組み入れている、システム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

請求項 1 ないし請求項 4 のいずれか一項に記載のシステムであって、

前記制御システムは、前記還元剤、前記 pH 調整剤、及び溶液中の少なくとも 1 つの金属のいずれかを、前記めっき溶液中のそれらの対応する濃度が設定値未満である場合に、追加することによって、並びにそれらの対応する濃度のいずれかが設定値を上回る場合に、脱イオン (DI) 水を追加することによって、動作する、システム。